

# 大阪マラソン組織委員会(第23回)

日 時 平成30年2月14日(水) 10時30分～

場 所 シティプラザ大阪 2階 燦

出席者 (別紙のとおり)

次 第 ○ はじめに

○議 事

- 1 第7回大阪マラソンの結果報告について
- 2 第8回大阪マラソンについて
  - (1) 大会要項について
  - (2) マラソンコースについて
  - (3) ランナー募集について
  - (4) ランナー募集ポスターについて
  - (5) チャリティ事業について
  - (6) ボランティアについて
  - (7) 今後の主なスケジュールについて
- 3 大阪マラソン(第8回～第10回)業務委託事業者選考の結果報告について

○ おわりに

## 【配布資料一覧】

- |                              |         |
|------------------------------|---------|
| ■ 第7回大阪マラソンの結果報告について         | 《資料1》   |
| 第7回大阪マラソン参加ランナー・観客への調査結果(抜粋) | 《資料1-1》 |
| ■ 第8回大阪マラソン 大会要項概要(案)        | 《資料2》   |
| ■ マラソンコースについて                | 《資料3》   |
| セントラルフィニッシュを含むコース変更について      | 《資料3-1》 |
| ■ ランナー募集について                 | 《資料4》   |
| ■ ランナー募集ポスターについて             | 《資料5》   |
| ■ チャリティ事業について                | 《資料6》   |
| ■ ボランティアについて                 | 《資料7》   |
| ■ 今後の主なスケジュールについて            | 《資料8》   |
| ■ 大阪マラソン業務委託事業者選考の結果報告について   | 《資料9》   |
| ■ エントリー数について                 | 《参考資料》  |

出席委員名簿 大阪マラソン組織委員会(第23回)

役職	氏名	所属
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長、 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	新井 純	大阪府副知事
副会長	鍵田 剛	大阪市副市長
副会長	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員(代理)	橋本 誠司	読売新聞大阪本社取締役事業本部長
委員	宮川 晴美	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街連合会会長、大阪市商店会総連盟理事長
委員	鈴木 博之	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員(代理)	樽井 千賀	大阪府体育連合理事長
委員	齊喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員(代理)	宮本 裕正	大阪市体育協会事務局長
委員	濱田 麗史	大阪市体育厚生協会会長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員(代理)	河原 廣豊	国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所建設専門官
委員(代理)	廣岡 秀一	国土交通省近畿運輸局観光戦略推進官
委員(代理)	南部 康之	阪神高速道路株式会社経営企画部経営企画課課長代理
委員(代理)	石田 幸祐	大阪府府民文化部文化・スポーツ室長
委員(代理)	澤田 佳典	大阪府教育庁教育振興室保健体育課首席指導主事
委員	柏木 陸照	大阪市経済戦略局長
委員(代理)	益 英之	大阪市交通局事業管理本部長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役社長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会事務局長

欠席者

顧問： 松井大阪府知事、吉村大阪市長、大橋大阪府議会議長、山下市会議長

委員： 大阪府商店街振興組合連合会 辰野理事長

大阪商工会議所 尾崎会頭

公益財団法人大阪観光局 福島会長

公益財団法人大阪体育協会 牧野会長

大阪市スポーツ推進委員協議会 上野会長

社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会 山田理事長

一般社団法人大阪府医師会 茂松会長

監事： 大阪商工会議所 児玉常務理事・事務局長

※ご欠席の委員の方々からは、会長あての委任状をいただいております。

# 第7回大阪マラソンの結果報告について

- 1 大会名 「第7回大阪マラソン ～OSAKA MARATHON 2017～」
- 2 開催日 平成29年11月26日（日）
- 3 主催 大阪府・大阪市・一般財団法人大阪陸上競技協会
- 4 共催 読売新聞社
- 5 主管 一般財団法人大阪陸上競技協会
- 6 運営協力 大阪パラ陸上競技協会
- 7 後援
- 31 団体
- 公益財団法人日本陸上競技連盟、大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会、公益財団法人大阪観光局、公益財団法人大阪体育協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市体育協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、一般財団法人大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会、一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪府病院協会、公益社団法人大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、社会福祉法人読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、報知新聞社、株式会社毎日放送、讀賣テレビ放送株式会社 <順不同>
- ※メディアパートナー 株式会社ケイ・オブティコム
- ※オフィシャルパートナー
- 20 企業
- ミスノ株式会社、株式会社ダスキン、大和ハウス工業株式会社、久光製薬株式会社、コカ・コーラウエスト株式会社、セイコーホールディングス株式会社、関西大学、読売新聞社、株式会社アドバンスクリエイト、第一生命保険株式会社、アサヒビール株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社フォトクリエイト、日本通運株式会社、トヨタ自動車株式会社、住友電気工業株式会社、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、日清製粉グループ <順不同>
- ※サポーター FM802、井村屋株式会社、株式会社神戸屋、株式会社 SWAC、株式会社青木松風庵、株式会社瓢月堂、紀州田辺うめ振興協議会、江崎グリコ株式会社 <順不同>

8 種 目 マラソン (1)登録 (2)一般 (3)車いす  
併設レース：チャレンジラン [8.8km]

9 参加者等

	マラソン (42.195 km)	チャレンジラン (8.8 km)	合 計
定 員	30,000人	2,000人	32,000人
エントリー (H29.4.7~5.12)	123,316人	7,101人	130,417人
出走者数	30,026人 (車いす15人含む)	1,982人	32,008人
完走者数	29,360人 (車いす14人含む)	1,955人	31,315人
完走率	97.8%	98.6%	97.8%

《参考：出走者ベース》

(1) 国内都道府県別 (国内参加：27,848人)

① 大阪府 (11,299人[40.6%]) ② 兵庫県 (3,916人[14.1%])

③ 東京都 (1,798人[6.5%])

(2) 国外居住地別 (国外からの参加：4,160人)

①香港 (1,485人) ② 台湾 (1,365人) ③ タイ (428人)

④中国 (291人) ⑤大韓民国 (161人)

(3) 完走者最高年齢 (フルマラソン)

男性：84歳、女性：80歳(参考：チャレンジランは男性82歳、女性81歳)

10 参加ボランティア 延べ10,051人

(内訳) コース管理：8,932人、マラソンEXPO：1,046人、  
力持ちボランティア (自転車運搬補助業務)：73人

11 制限時間 7時間

12 コー ス スタート : 大阪城公園前  
フィニッシュ：インテックス大阪  
主な通過点 : 御堂筋・道頓堀・中之島・大阪市中央公会堂  
京セラドーム大阪・なんば駅・通天閣周辺  
南港周辺など

※公益財団法人日本陸上競技連盟及び

AIMS (国際マラソン・ロードレース協会) 公認コース

13 総事業費 約13.6億円

## 14 その他

### ①給水《給水所：15カ所》

(スポーツドリンク：2ℓ：18,426本、500mℓ：37,752本)

(清涼飲料水：1.5ℓ・2ℓ：3,250本)

(水：2ℓ：35,676本)

### ②給食《給食所：5カ所》

(バナナ：3万本、一口パン：4万個、塩飴：2万個、

ｽｰｯようかん・乾燥梅肉ｼｰﾄ・みるく饅頭各1万個等)

※32.5 km地点では大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営(おやついなり、プチトマト、たこ焼きなどを提供)

### ③仮設トイレ等 788基

### ④大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊!』

(コース沿道14カ所、出演団体：60団体、応援団・

ﾌﾘｰﾃﾞｨﾝｸﾞ・ダンス・踊り(よさこい等)・吹奏楽など)

⑤沿道人数 1,300,000人

⑥苦情件数 5件

⑦問い合わせ件数 159件

### ⑧医事・救護

救護所利用件数：1,147件

(AED使用件数：0件、救急搬送件数：10件)

※救護スタッフ846人

内訳：医師140人・看護師157人(ｽﾀｰﾄｶﾗﾝﾀﾞｰ含む)、  
救急救命士20人、トレーナー101人 など

### ⑨テレビ中継

11/26

・毎日放送(MBS) 10:00~11:24 視聴率7.5%

・読売テレビ(YTV) 12:35~13:00 視聴率9.4%

16:25~17:25 視聴率5.8%

・eo光ﾌﾞﾚｯﾄﾞ 8:40~16:10

## 【大阪マラソン EXPO2017】

1 日 程 平成29年11月24日(金)~26日(日)

2 時 間 11:00~20:00

(ただし26日は10:00~17:00・16:30最終入場)

3 場 所 インテックス大阪1・2・3号館(26日は1号館のみ)

4 出展社数 94社(企業ブース63社、うまいもん市場31社)

5 入場者数 120,000人

# 大阪マラソン SEASON TRIAL 2017

## 【Happy Morning Run】

- 1 概要：海外ランナー等へのおもてなし、国際交流を目的としたファンランイベント大会前日の土曜日の朝に大阪城公園西の丸庭園で開催
- 2 実施日時：平成29年11月25日（土）  
8:00～10:00
- 3 場所：大阪城公園
- 4 内容：Fun RUN（2.8km）※表彰・計測なし
- 5 参加人数：303人



## 【チャリティ親子ラン】

- 1 概要：子どもたちにも大阪マラソンの大フィナーレとなるフィニッシュゲートをくぐる楽しさを味わってもらえる親子ランニングイベント。
- 2 実施日時：平成29年11月26日（日）  
15:00～15:50頃(予定)
- 2 場所：インテックス大阪臨時第1駐車場～マラソンフィニッシュ地点
- 3 内容：インテックス大阪臨時第1駐車場からフィニッシュゲートまでの親子ラン（1.2km）
- 4 参加人数：親子258組515人

## 【チャリティ募金】

区 分	金 額
ランナー参加料入金時の募金（個人@500円×2口以上）	51,732,500円
チャリティ親子ラン参加料入金時の募金	145,000円
なないろチャリティTシャツ販売による寄付金	10,080,000円
なないろチャリティキャップ販売による寄付金	2,500,000円
チャリティウィンドブレーカー販売による寄付金	7,402,500円
ニックネーム入りナンバーカード販売による寄付金	376,400円
大阪マラソン特設サイト募金 （チャリティランナー（達成者646人）による寄付金額含む）	49,351,648円
府内商店街等との連携イベント等での募金	14,969円
スポンサーにおける募金	231,829円
大阪マラソン EXPO2017 のチャリティランナー等での募金 （11/24～26）	1,564,691円
チャリティオークション（11/25 大阪マラソン EXPO2017）	73,500円
コース沿道での募金（11/26）	143,354円
大阪マラソンチャリティ寄付先団体の募金活動による寄付金	528,889円
熊本地震災害による義援金募金 （6/11 10K&Fun RUN、大阪マラソン特設サイト募金）	610,974円
大阪スポーツ応援ランナー （大阪府、大阪市計430人）	43,114,001円
合 計	167,870,255円

## 《第7回大阪マラソン 競技結果》

### 1. 車いすの部 (男子)

	氏名	所属	記録
1位	よしだ たかし 吉田 高志	大阪	1時間33分02秒
2位	かわむら りゅういち 河室 隆一	大分	1時間33分02秒
3位	やまもと ひろゆき 山本 浩之	日本	1時間35分00秒

### 2. マラソン男子の部

	氏名	所属	記録
1位	カレアブ・ギラガブル	エリトリア	2時間12分03秒
2位	いけがみ ひろゆき 池上 秀志	京都 京都陸上競技協会	2時間13分41秒
3位	テスファマリアム・ ガジャズギ	エリトリア	2時間19分34秒

### 3. マラソン女子の部

	氏名	所属	記録
1位	きのした ゆみこ 木下 裕美子	東京 SWAC	2時間34分38秒
2位	いの みつこ 井野 光子	大阪 クラブR2 西日本	2時間34分39秒
3位	いまだ まりえ 今田 麻里絵	大阪 岩谷産業	2時間35分13秒

### 【シカゴマラソン賞】

	氏名	記録	備考
男性1位	ひさもと しゅんすけ 久本 駿輔	2時間24分14秒	府在住者、第41回シカゴマラソン(2018.10.7)招待
女性1位	ふじやま か 藤山 あや香	2時間43分57秒	

### 【市民ランナー賞】

	氏名	記録	備考
男性1位	ひさもと しゅんすけ 久本 駿輔	2時間24分14秒	招待選手、提携マラソン 代表選手は除く
女性1位	ふじやま か 藤山 あや香	2時間43分57秒	

第7回大阪マラソン  
参加ランナー・観客へのアンケート調査結果(抜粋)

大阪マラソン組織委員会

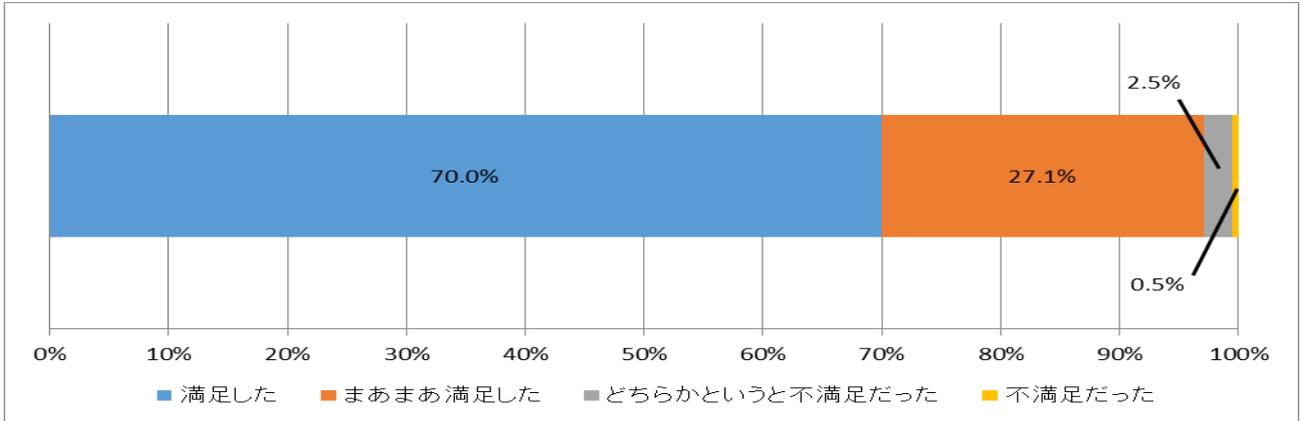
出典:第7回大阪マラソン共同調査研究(関西大学・読売新聞社)

本資料は、第7回大阪マラソンに参加したランナー、観客を対象に、大会参加の意識、大会運営に対する評価、チャリティマラソンの社会的意義などを明らかにすると同時に、大阪マラソンの課題を解決し、今後の大会運営に活かすことを目的とする「第7回大阪マラソン共同調査研究」結果を元に作成したものです。

なお、同研究は、大阪マラソン組織委員会が、読売新聞大阪本社と関西大学に共同調査研究を依頼したものです。

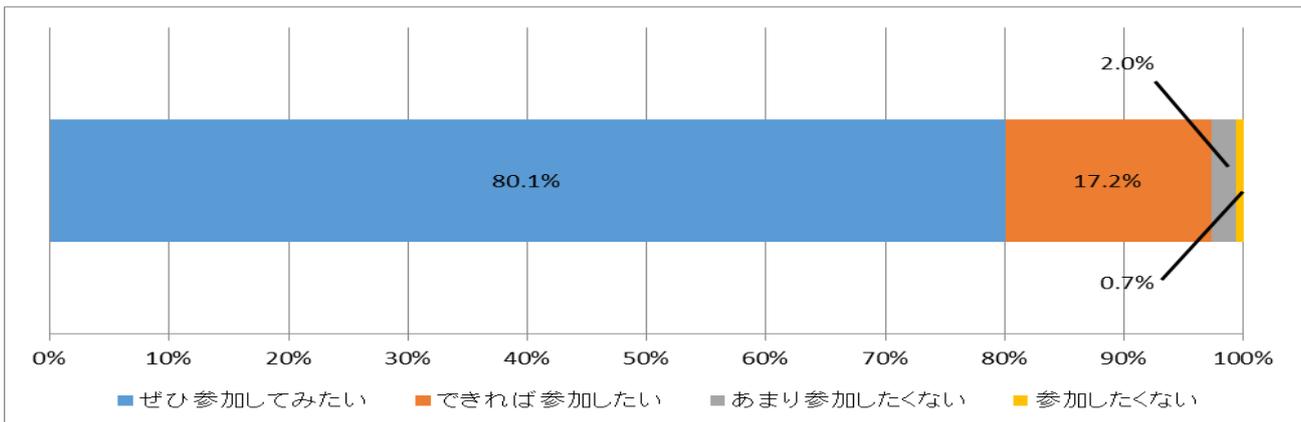
## 一般ランナー意識調査

### ■ 第7回大阪マラソンに満足しましたか？



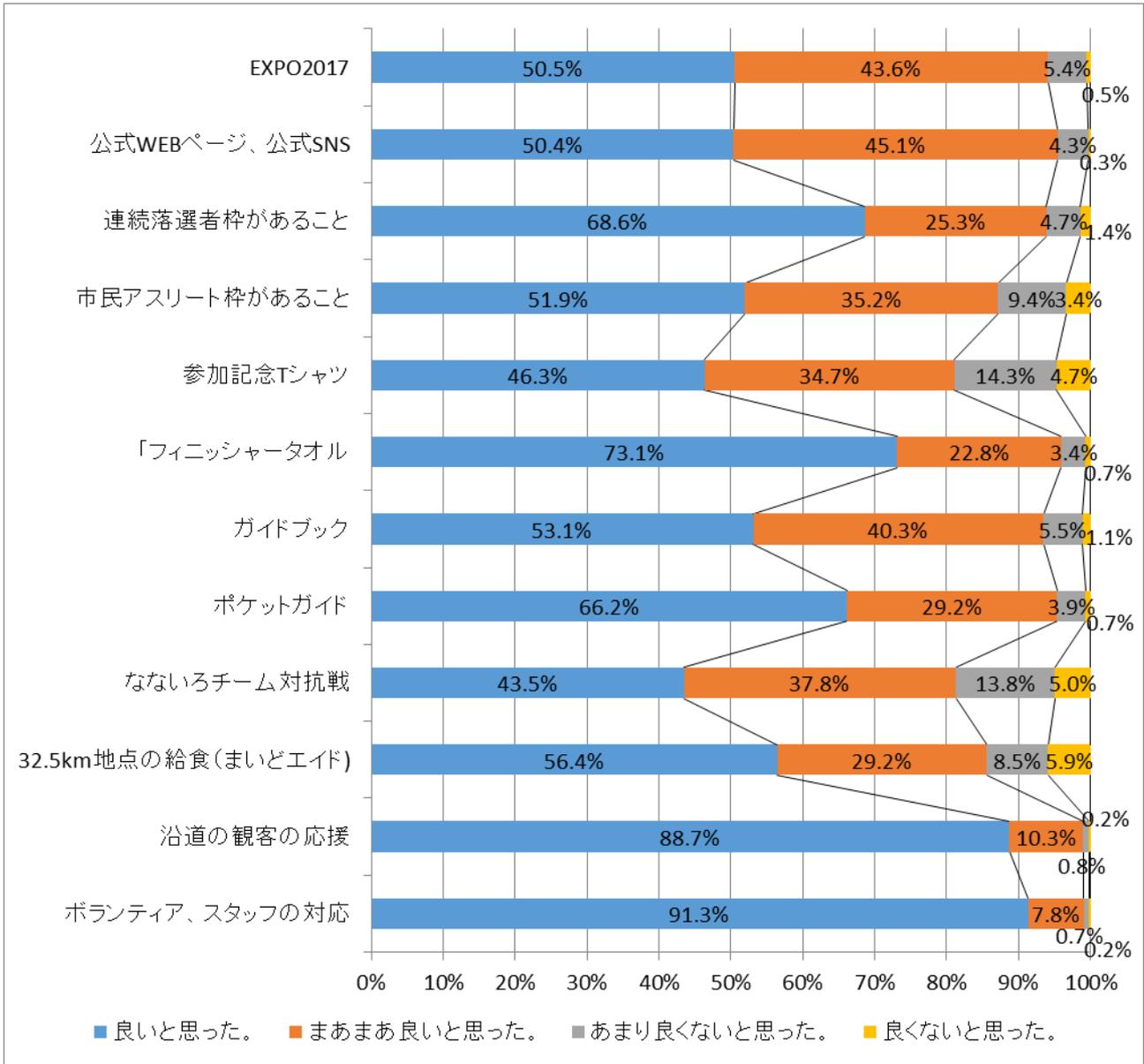
満足した 70.0%、まあまあ満足した 27.1%と満足している人が 97.1%(昨年 95.8%)であり、大会への満足度は高いといえる。

### ■ 第8回大阪マラソンに参加してみたいですか？



ぜひ参加したいが 80.1%、できれば参加したいが 17.2%と、参加したいと回答した人が 97.3%となり、満足度と相関している。

■ 第7回大阪マラソンの運営について、どのように思われますか？



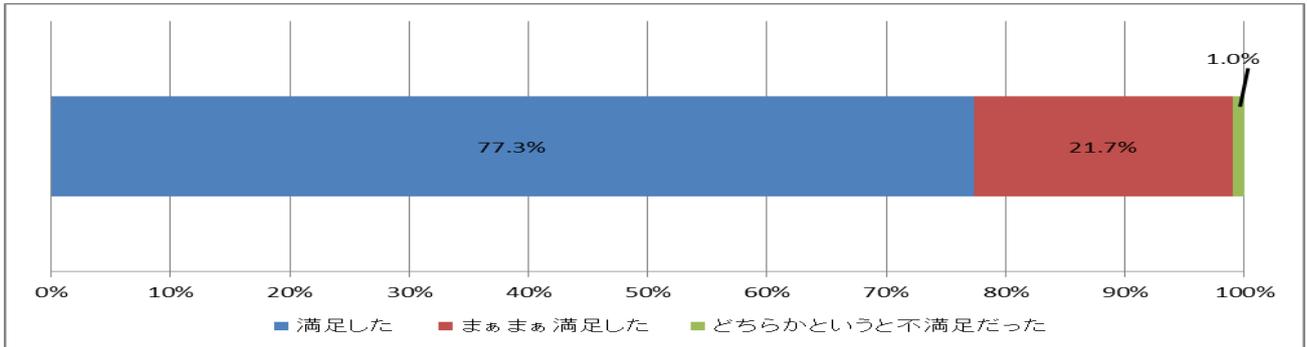
大阪マラソンの運営について、「良いと思った」と答えた人の割合だけで評価すると、「ボランティア、スタッフの対応」が91.3%（昨年90.2%）と最も高く、次いで「沿道の観客の応援」が88.7%（昨年90.7%）である。これらは、市民マラソンで大切なホスピタリティが発揮されていて、リピーターの増加につながっていると考えられる。

また、「連続落選者枠があること」「フィニッシャータオル」「ポケットガイド」が約7割となっていることから、大阪マラソンの特徴的な運営も概ね好評である。

ただ、「なないろチーム対抗戦」が43.5%（第5回55.2%、第6回47.6%）と年々減少してきており、50%を切っており、大阪マラソンにおける役割の再検討が必要だと考えられる。

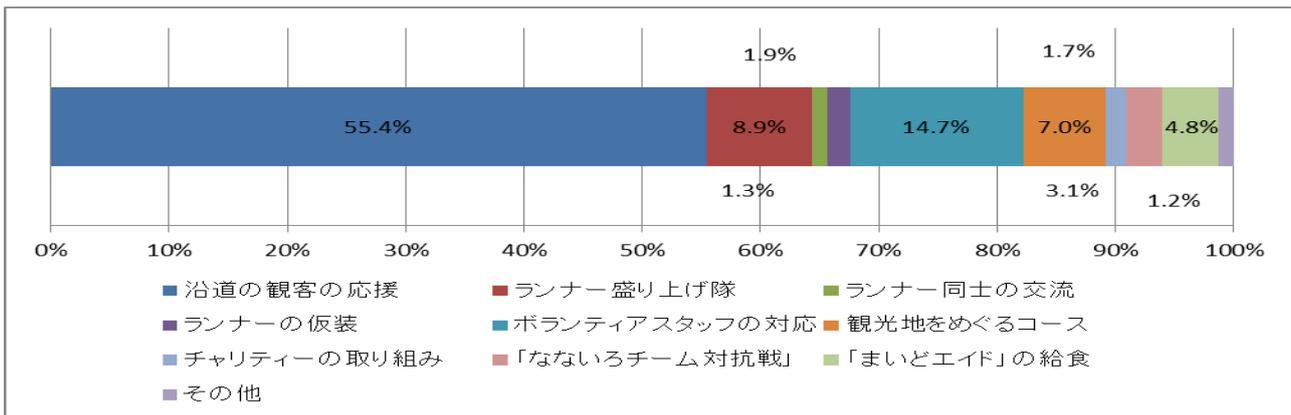
## 海外ランナー意識調査

### ■第7回大阪マラソンに満足しましたか？



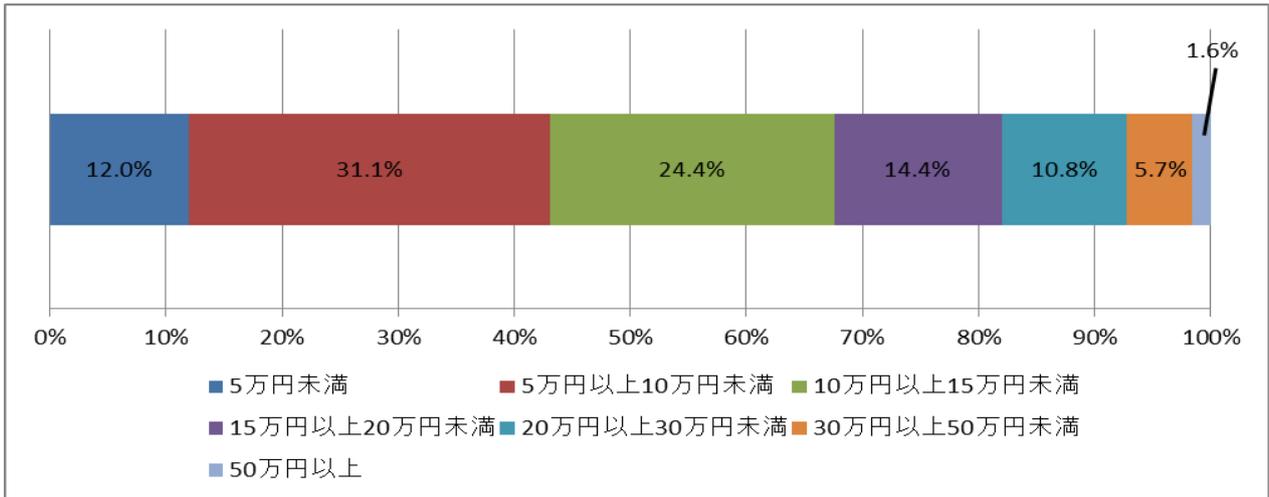
大会の評価について、「満足した」が 77.3% (日本 70.0%)、「まあまあ満足した」が 21.7% (日本 27.1%)と、満足している人が 99.0% (日本 97.1%) であり、日本人に比べて大会への満足度は少し高いといえる。

### ■大阪マラソンで最も魅力的なものは何ですか？



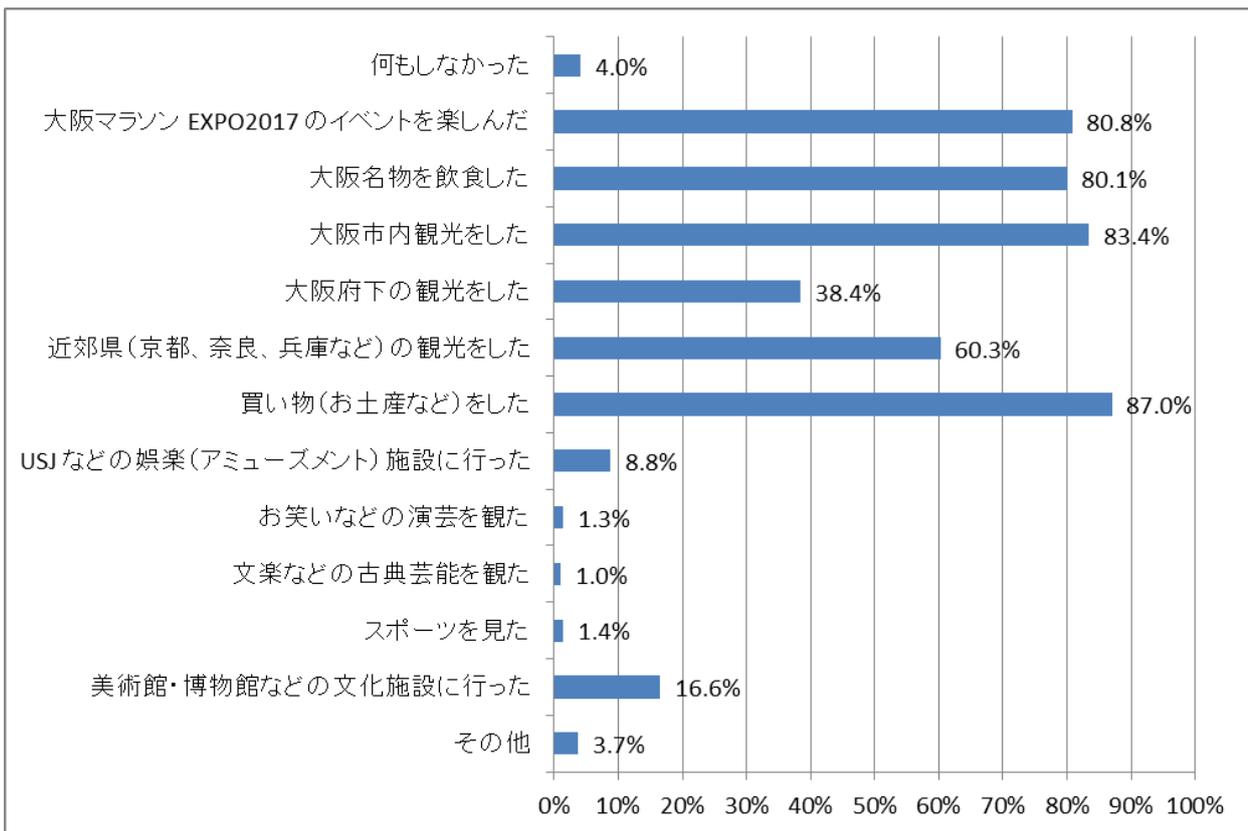
大阪マラソンの魅力について、「沿道の観客の応援」が 55.4% (昨年 59.9%) と最も多く、観客の応援が大阪マラソンへの誘因になっているといえる。

■大阪滞在中に概算でどれだけの経費を使いましたか？



滞在中の経費について、「5万円以上10万円未満」が31.1%（昨年36.6%）、「10万円以上15万円未満」が24.4%（昨年20.4%）となっており、昨年より経済的効果は向上しているといえる。

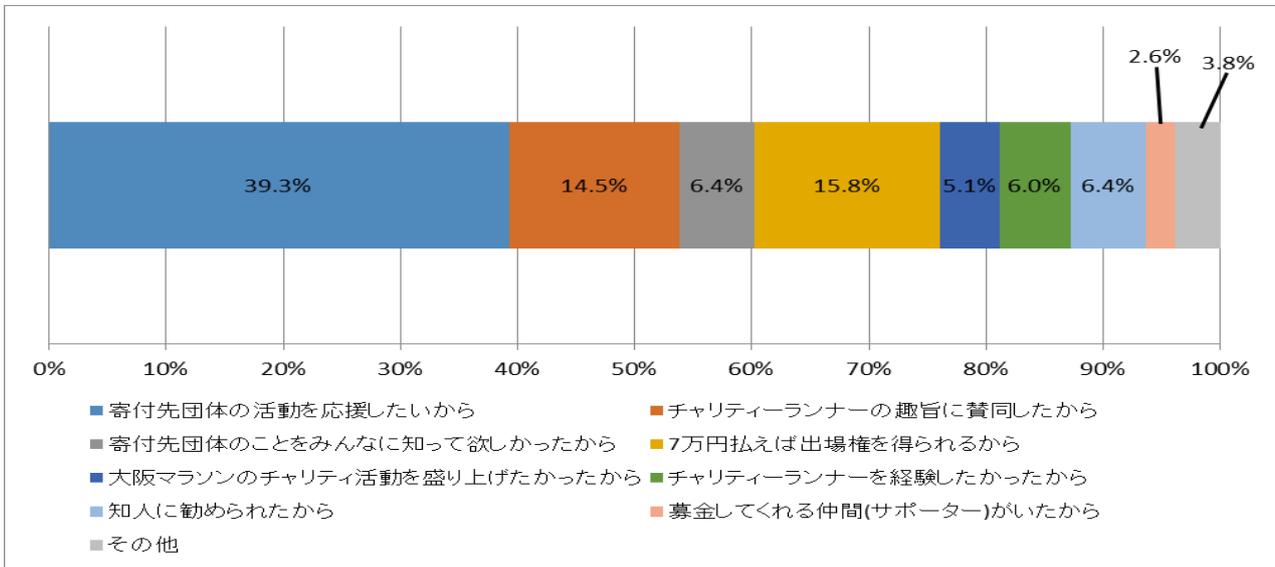
■あなたは、大阪滞在中に大阪マラソン参加以外に何か活動をしましたか？



大阪マラソン以外の活動について、「何もなかった」が4.0%（昨年7.2%）と少なく、「買い物」「市内観光」「飲食」が8割を超しており、海外ランナーにとって、大阪マラソンはスポーツツーリズムとして認識されているといえる。

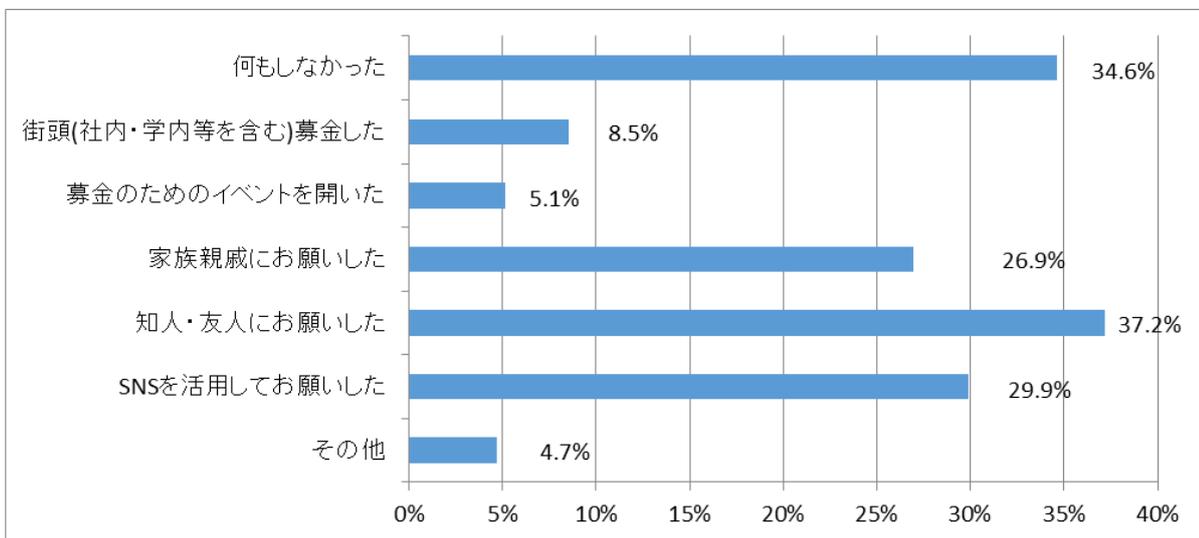
## チャリティランナー意識調査

### ■チャリティランナーとして参加することを決めた1番の理由は何ですか？



チャリティランナーで参加する理由について、「寄付先団体の活動を応援したいから」が39.3%で最も多かったが、次いで「7万円払えば出場権を得られるから」が15.8%と多く、チャリティランナーの趣旨に沿わない理由が払拭できない状況にある。

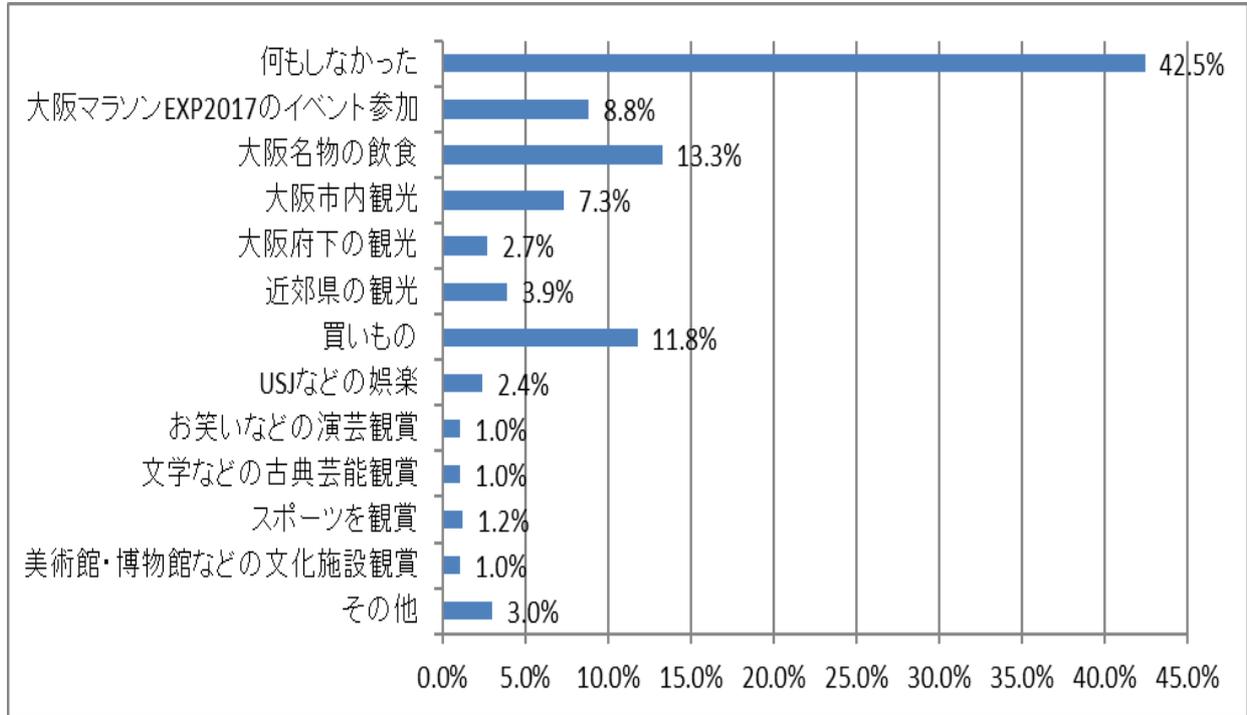
### ■募金活動はどのようにしましたか？



募金活動については、「何もしなかった」が34.6%(昨年44.8%)と、昨年比で減少しているが、「知人・友人にお願いした」が37.2%(昨年29.9%)、「家族親戚にお願いした」が26.9%(昨年17.9%)と増加しており、関係者からの募金が増加している。

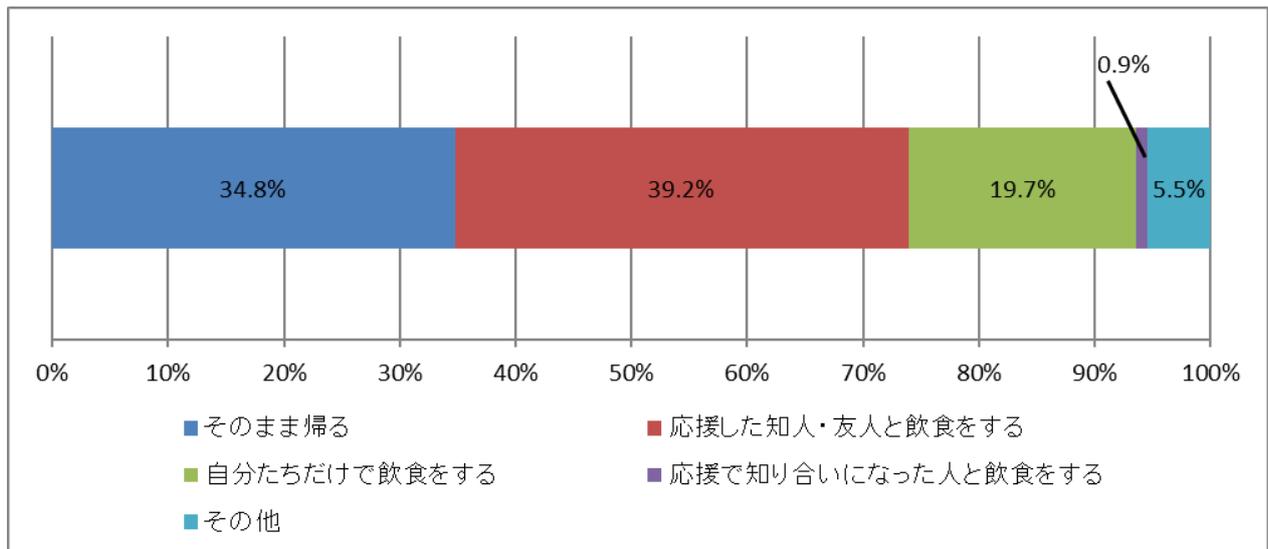
## 観客意識調査

### ■大阪マラソン観戦以外の活動は何ですか？



大阪マラソンの観戦以外の活動について、「何もしなかった」が 42.5%(昨年 43.4%)と、昨年と同様に最も多いが、「大阪名物の飲食」が 13.3%(昨年 23.5%)と、昨年に比べると減少しており、飲食において経済的効果の低下がみられる。

### ■観戦後の行動は何ですか？



観戦後の行動について、「応援した知人・友人と飲食をする」が 39.2%(昨年 44.2%)と、昨年比で減少している一方で、「そのまま帰る」は 34.8%(30.6%)と増加しており、経済的効果の低下につながる可能性がある。

# 第8回大阪マラソン 大会要項（概要）

資料2

■大会名称 (英文名)	第8回大阪マラソン ～OSAKA MARATHON 2018～ Osaka Marathon 2018
■主催	大阪府、大阪市、一般財団法人大阪陸上競技協会
■共催	読売新聞社
■主管	一般財団法人大阪陸上競技協会
■運営協力	大阪パラ陸上競技協会
■後援 (予定)	公益財団法人日本陸上競技連盟、大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、 大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、公益社団法人関西経済連合会、 大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会、公益財団法人大阪観光局、 公益財団法人大阪体育協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、 大阪市体育協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、 一般財団法人大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、 社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会、一般社団法人大阪府医師会、 一般社団法人大阪府病院協会、公益社団法人大阪府看護協会、 国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、 社会福祉法人読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、報知新聞社、株式会社毎日放送、 読賣テレビ放送株式会社 <順不同>
■メインスポンサー	株式会社ケイ・オブティコム
■オフィシャルスポンサー	ミズノ株式会社、株式会社ダスキン 他
■種目	(1)マラソン ①日本陸上競技連盟登録競技者 ②日本陸上競技連盟に登録していないランナー ③車いす (2)チャレンジラン(8.8km)
■開催日時	2018年(平成30年)11月25日(日) 8:55 車いすマラソンスタート 9:00 マラソン・チャレンジランスタート 10:50 チャレンジラン終了 11:15 車いすマラソン終了 16:00 マラソン終了
■コース(マラソン)	大阪城公園前をスタートし、インテックス大阪前をフィニッシュとする大阪マラソンコース <日本陸上競技連盟公認コース/AIMS公認コース>
■コース(チャレンジラン)	大阪城公園前～大阪市役所前 (公認条件に適合せず記録は公認されない)
■競技規則	2018年度日本陸上競技連盟競技規則、日本パラ陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による。
■制限時間	マラソン:7時間 車いすマラソン:2時間20分、チャレンジラン:1時間50分
■定員	マラソン:30,000人、チャレンジラン:2,000人
■参加資格	(1)マラソン 2000年(平成12年)4月1日以前に生まれた者 ※日本陸上競技連盟登録競技者については、2018年度の登録者とする。 ※視覚障がいのある方で単独走行が困難な方は伴走者1人をつけることができる。 (盲導犬の伴走は不可) ①市民アスリート (1)日本陸上競技連盟登録競技者、(2)日本陸上競技連盟に登録していないランナー ※国内居住者で日本語サイトからのエントリー者に限る。 (1)、(2)ともに年代・性別毎に設定した基準タイム以内の記録(日本陸上競技連盟公認またはAIMS公認コースで2016年(平成28年)4月1日以降のグロスタイム)を有する者 計2,000人 ②個人 (1)日本陸上競技連盟登録競技者、(2)日本陸上競技連盟に登録していないランナー、 (3)車いす レース仕様車とする(日本パラ陸上競技連盟競技規則による) ※2016年(平成28年)4月1日以降の国内または国外の車いすレースにおいて ハーフ:1時間10分以内 フルマラソン:2時間20分以内の記録を有する者。計30人

③ペア(2人) 、④グループ(3～7人) 、	
⑤チャリティランナー (1)日本陸上競技連盟登録競技者、 (2)日本陸上競技連盟に登録していないランナー	
※(1)、(2)ともに大阪マラソンチャリティ制度に賛同し目標金額70,000円以上の寄付を集めた者。	
⑥大阪スポーツ応援ランナー (1)日本陸上競技連盟登録競技者、 (2)日本陸上競技連盟に登録していないランナー	
※⑥(1)、(2)ともにふるさと納税制度を活用して募集期間内に、大阪府「なみはやスポーツ振興基金」又は大阪市「大阪市スポーツ振興基金」に10万円以上の寄附をされた方(もしくは、寄附者が指定した方)	
※ ②～⑥はいずれも、6時間30分以内に完走できる者。	
(2)チャレンジラン 2003年(平成15年)4月1日以前に生まれた者 ※1時間20分以内に完走できる者。 ※車いすでの参加は不可。 ※視覚障がいのある方で単独走行が困難な方は伴走者1人をつけることができる。 (盲導犬の伴走は不可) ※チャレンジランは、後方のブロックよりスタートする。	
■参加料(市民アスリート) マラソン:国内 10,800円(国内のみ)	
■参加申込(市民アスリート) ※期間 2018年(平成30年)4月4日(水)12時から 4月6日(金)17時まで。 ※方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る) ※先着順(2,000人) ※チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上、及び、事務手数料を必要とする。	
■参加料(個人) マラソン:国内 10,800円 国外 13,000円 チャレンジラン:国内 5,400円 国外 6,500円	
■参加料(ペア) マラソン:1ペア(2人) 30,000円	
■参加料(グループ) マラソン:1グループ(3～7人まで)105,000円	
■参加申込(個人・ペア・グループ共通) (1)方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る) (2)期間 2018年(平成30年)4月6日(金)10時から 5月11日(金)17時まで。 (3)チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上、及び、事務手数料を必要とする。	
■参加申込(チャリティランナー) (1)方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る) (2)期間 2018年(平成30年)4月6日(金)10時から 8月31日(金)17時まで。	
■参加料(大阪スポーツ応援ランナー) マラソン:国内 10,800円 国外 13,000円	
■参加申込(大阪スポーツ応援ランナー) ※期間 2018年(平成30年)4月6日(金)から 6月29日(金)まで。 ※方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る) ※先着順(大阪府・大阪市各300人) ※チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上、及び、事務手数料を必要とする。	
■参加者受付	2018年(平成30年)11月23日(金・祝)・24日(土) 大阪マラソンEXPO2018会場(インテックス大阪)にて行う。
■その他	(1)チャリティプログラムの趣旨に賛同できない方の申し込みはご遠慮いただく。 (2)主催者の責によらない事由で大会が中止の場合、参加料の返金等は一切行わない。 (3)大会参加に関しては十分にトレーニングし、事前に健康診断を受診する等、体調には万全の配慮をしたうえで参加すること。 (4)競技中の事故についての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。 (5)本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されるものとする。

## マラソンコースについて

スタート：大阪城公園前

フィニッシュ：インテックス大阪

※日本陸上競技連盟公認コース／AIMS 公認コース



※マラソンコースについては、第1回大会から変更なし。

## セントラルフィニッシュを含むコース変更について

## 1. 経緯

コース変更については過去、次のような議論が行われてきた。

- ・第 20 回組織委員会（平成 29 年 2 月 8 日）における岡本委員からの問題提起  
「大阪マラソンも人気のあるうちにセントラルフィニッシュを検討すべき」
- ・第 21 回組織委員会（平成 29 年 7 月 4 日）における意思決定  
「可能な限り早い時期にセントラルフィニッシュを含めたコース変更を実現する」

## 2. 課題

コース変更の検討を進めるに当たり、今一度、改めて現コースの課題を検証すると次のとおりである。

## (1) 世界的なマラソン大会の状況

「ワールドマラソンメジャーズ」をはじめとする世界の大規模マラソン大会は、コースに歴史的・文化的なランドマークをいくつも取り入れるとともに、フィニッシュ地点は街の中心部（いわゆる「セントラル・フィニッシュ」）とするなど、都市の魅力を最大限に発信している。

【表 1：世界の主要マラソン（定員上位順）】

開催都市	創設年	開催時期	定員 (人)	セントラル フィニッシュ	特 徴
ニューヨーク (※)	1970 年	11 月 第 1 日曜	50000	○	スタッテン島をスタートし、ニューヨーク港、自由の女神、ロウアー・マンハッタンなどを通り、ランドマークを網羅している。フィニッシュはマンハッタン島のセントラル・パーク。
シカゴ (※)	1977 年	10 月 第 2 日曜	45000	○	グランドパークをスタート・フィニッシュとし、高層ビル群を抜け、ダウンタウンやユナイテッドセンター、チャイナタウンなど様々なエリアを通る。世界記録が生まれる高速コースとして有名。
ベルリン (※)	1974 年	9 月 最終日曜	40000	○	連邦議会議事堂、ポツダム広場、ベルリン大聖堂など歴史的ランドマークを通り、フィニッシュ手前 350m でぐり抜けるブランデンブルグ門が最大の見せ場としている。
パリ	1976 年	4 月 第 2 日曜	40000	○	スタートとフィニッシュ地点は凱旋門。コンコルド広場を下り、テュイルリリー公園、ルーブル美術館を通る。バスターミナル広場、ノートルダム大聖堂、エッフェル塔など観光名所を多く取入れ。
ロンドン (※)	1981 年	4 月 第 4 土曜	36550	○	スタートはグリニッジ公園。タワー・ブリッジを目指し、カティーン・サーク、ロンドン塔を通り、石畳もある観光名所を散りばめたコースに人気が高い。バッキンガム宮殿を過ぎればフィニッシュのザ・マル。
東京 (※)	2007 年	2 月 最終日曜	36000	○	第 11 回大会より東京駅前がフィニッシュとなる。都庁前をスタートし、日本橋、浅草雷門、銀座、日比谷公園、両国、品川などを通り、途中、スカイツリーや東京タワーが見える。
大阪	2011 年	11 月 最終日曜	32000	×	大阪城の見える大阪府庁前をスタートし、御堂筋や道頓堀、中之島、通天閣といった「なにわの名所」を凝縮した魅力的なコースで海外ランナーも惹きつける。フィニッシュは、ベイエリアのインテックス大阪。
ボストン (※)	1897 年	4 月 第 3 日曜	30000	○	世界最古のマラソンで、世界ランナーの憧れの大会。ホプキントン丘をスタートし、ボストンコモンにフィニッシュする。前半は下りが続き、後半 30Km 以降には心臓破りの坂が現れる難コース。

注：開催都市欄における「※」は、ワールドマラソンメジャーズに参加している 6 大会を示す

## (2) 大阪マラソンの課題

表1にあるように、世界で7番目の規模（定員数）を誇る大阪マラソンであるが、残念ながらこの中で唯一セントラルフィニッシュではない。

また、現在のコースを設定してから既に7年相当の時間が経過しており、その間に新たなランドマークが建設されているが、こうした大阪が誇る新たな名所について、その魅力発信には貢献できていない。

ランナーエントリーについては、当選倍率が4倍を超えるほどの多数の申込みがあるものの、年々減少傾向にある。また、テレビ視聴率についても、第1回大会が最高を記録して以降、翌年には1ケタ台で横ばいである。

## 3. 検討状況

組織委員会での決定（最短でのコース変更時期は「第9回」という認識）を踏まえ、事務局として上記課題に対する検討を迅速に行ってきた。

### (1) フィニッシュ地点の変更案（スタート地点は現状維持）

フィニッシュ地点については、大阪城公園と長居公園の2つを候補地とし、前者を主軸に今後さらなる検討を進めることとしたい。

以下、それぞれの地点に関するメリット等を記載する。

#### ①大阪城公園（第1案）

##### 《メリット》

- ・大阪の歴史的シンボルである大阪城公園をフィニッシュとすることは、セントラルフィニッシュとしても話題性がある
- ・複数の交通アクセスがあり、3万人のランナー輸送に十分に対応できる（JR：大阪城公園駅・森ノ宮駅、地下鉄：森ノ宮駅・谷町四丁目・大阪ビジネスパーク、京阪：京橋駅等）
- ・フィニッシュ後、大阪の食文化や歴史など、大阪の魅力を感じられるスポットに立ち寄りやすい立地条件である
- ・スタート会場と兼務することで、手荷物輸送が不要になるほか、スタッフ、仮設物の効率化が可能

##### 《主な懸念点》

- ・大阪城公園への観光客が多い中、安全で円滑な運営のためのマラソン専用のエリアを確保するために、公園施設及び関係機関との調整が必要
- ・大阪城ホールが使用できない場合、大会運営本部の機能を確保する為に、公園施設及び関係機関との調整や仮設物の設置等による施設確保が必要となる。
- ・太陽の広場や東外堀付近等、雨天時にぬかるみとなる部分がある為、公園施設との調整、会場レイアウトや雨天対策の検討が必要となる。
- ・フィニッシュ後の手荷物返却スペース、更衣スペース等を分散して配置することが必要となる。

## ②長居公園（第2案）

### 《メリット》

- ・競技場のスタンドやフィールドを使用して、フィニッシュを盛上げることが可能
- ・複数の交通アクセスがあり、3万人のランナー輸送に十分に対応できる（JR：長居駅・鶴が丘駅、地下鉄：長居駅）

### 《主な懸念点》

- ・130万人の沿道観客というアナウンスに相応しいフィニッシュ風景が演出できるか
- ・手荷物トラックの動線や手荷物返却エリアの確保等のための、公園施設及び関係機関との調整が必要
- ・公園内のランナー走路を横断するための、仮設橋等の横断対策が必要

## (2) コースラインの変更にあたっての考え方

コースラインの設定においては、大阪の新名所となっている「あべのハルカス」が臨めるようにするとともに、これまでコースラインに取り入れられている名所（大阪城、中央公会堂、御堂筋、京セラドーム、通天閣、文楽劇場等）の近くも通過するものとする。

また、当然のことながら、安全安心な大会であることを保つため、より多くの方に親しまれる大会としていくため、次の点にも留意する。

### ①ランナーの安全性確保

- ・3万人が駆け抜けるボリュームゾーンに対する安全性の確保（幅員）
- ・給水所、救護所、仮設トイレ、沿道応援イベント等のスペース確保。
- ・緊急車両動線の確保。

### ②交通規制による府民生活や経済活動への負の影響の低減

- ・う回路の確保
- ・コース横断手段の確保（歩道橋、地下道、ランパス等）

### ③日本陸上競技連盟公認コースの設定

- ・42.195km（誤差は42m以下）
- ・スタートからフィニッシュまでの高低差は42m以下。
- ・スタートとゴールとの距離は、直線で競技距離の2分の1以下、など

以 上

## ランナー募集について

- 1. 種 目** マラソン (1) 日本陸上競技連盟登録競技者  
 (2) 日本陸上競技連盟に登録していないランナー  
 (3) 車いす  
 チャレンジラン 8.8 km

**2. 参加定員** 32,000 人

(内訳) マラソン 30,000 人  
 ・個人(車いす含む)、ペア、グループ 28,000 人  
 ・市民アスリート 2,000 人 (個人のみ (車いす除く))  
 チャレンジラン 2,000 人  
 ※連続落選者 3,000 人、大阪スポーツ応援ランナー600 人、  
 チャリティランナー600 人を含む

(参考) 第4回大会まで 30,000 人 (マラソン 28,000 人、チャレンジラン 2,000 人)  
 第5回大会から 32,000 人 (マラソン 30,000 人、チャレンジラン 2,000 人)

**3. 申込方法**

インターネット (PC・スマートフォンのみ)  
 (市民アスリート、個人 (車いす含む)、ペア、グループ)

**4. 申込期間**

申込期間：4月6日(金) 10時から5月11日(金) 17時まで  
 ※市民アスリート：4月4日(水) 12時から4月6日(金) 17時まで【先着順】  
 ※大阪スポーツ応援ランナー：4月6日(金) から6月29日(金) まで【先着順】  
 ※チャリティランナー：4月6日(金) 10時から8月31日(金) 17時まで

**5. 申込区分・参加料等** ※チャリティ募金は「1口500円×2口以上」

種 目	申込区分	① 参加料	②チャリティ募金 (2口の場合)	合計金額 (①+②)
マラソン	個人 (※)	10,800円	1,000円	11,800円
	ペア	30,000円 (15,000円×2人)	2,000円 (1,000円×2人)	32,000円
	グループ (3~7人)	105,000円	7,000円	112,000円
チャレンジラン	個人	5,400円	1,000円	6,400円

(※) 個人には、市民アスリート、大阪スポーツ応援ランナー、車いすを含む。

(注1) ペアエントリー及びグループエントリーについては大阪マラソン記念グッズ (人数分) を用意

(注2) 当選時、別途事務手数料が必要

(1) 市民アスリート枠（定員 2,000 人）（基準タイム一部改定）

大阪マラソンが独自に算出した年代・性別毎に設定した基準タイム以内の記録（日本陸上競技連盟公認またはA I M S公認コースで2016年（平成28年）4月1日以降のグロスタイム）を有する者。

**【基準タイム】**

年代	男性	女性
18～39歳	03:00:00	03:40:00
40～49歳	<u>03:10:00</u>	03:45:00
50～59歳	03:25:00	04:00:00
60～69歳	03:50:00	04:30:00
70歳～	04:30:00	05:10:00

(2) 大阪スポーツ応援ランナー（定員 600 人）

ふるさと納税制度を活用して募集期間内に大阪府「なみはやスポーツ振興基金」又は大阪市「大阪市スポーツ振興基金」へ10万円以上寄附いただいた方（寄附者が事前に指名した方含む）に、それぞれ先着300名（合計600名）に出走権を進呈します（別途参加料必要）。

(3) 連続落選者枠（定員 3,000 人）

第5回・第6回・第7回大阪マラソンにインターネットで個人エントリーし、3大会連続で落選した方を、第7回大会のエントリー抽選時に優先的に抽選し、3,000人が当選。

この抽選で外れた方は、一般エントリーに戻し抽選する（再エントリー不要）。  
種目はマラソン（個人）のみ。

## 6. その他

- (1) マラソン（市民アスリート、第7回大会のなないろチーム対抗戦で優勝した紺組で抽選による出場権を有する方、チャリティランナー、大阪スポーツ応援ランナーを除く）及びチャレンジランは、定員を超えた場合は抽選を行う。
- (2) 抽選結果は6月中旬に通知予定
- (3) その他詳細は、2月下旬以降に大会公式HPや募集要項で周知予定

## 第8回大阪マラソンランナー募集ポスターについて

### 1. 第8回大阪マラソンランナー募集ポスターについて

大阪マラソンは、参加するランナー（3万2千人）はもちろんのこと、観る人（130万人の沿道応援）、支える人（1万人のボランティア）が一体となって行う一大スポーツイベントであり、より多くの方に親しみ、ともに育てていただくことにより、スポーツが文化となることをめざしています。

こうした取組みの一環として、昨年度に引き続き、第8回大阪マラソンランナー募集のポスター等に使用するためのメインビジュアル(作品の中心となるイメージ画像)の一般公募を実施しました。

審査の結果、最優秀作品には、小島貞彦さんの作品が選定され、この作品をメインビジュアルとして、第8回大阪マラソンランナー募集ポスター及びパンフレットを作成します。

(資料5-1)

### 2. 公募の概要について

○募集期間：平成29年8月1日（火曜日）～10月31日（火曜日）17時

○応募作品数：45作品

○受賞者：最優秀作品 小島貞彦さん

優秀作品 タカハシ砂土流さん

優秀作品 idogaeru（イドガエル）さん

優秀作品 瀬藤菜月さん

○受賞作品及び制作意図：資料5-2のとおり

第8回大阪マラソンランナー募集ポスター

※最優秀作品を第8回大阪マラソンランナー募集ポスターに補正作業済み

# OSAKA MARATHON 2018

第8回 大阪マラソン 募集期間 4月6日(金) 10時から 5月11日(金) 17時まで  
 2018年11月25日(日)開催! 市民アスリート 2,000人先行募集! 4月4日(日)まで

チャリティランナー 同時募集!  
 遠征希望者枠 3,000人優先抽選!  
 大阪スポーツ施設ツアー 先着600人大募集!

32,000人ランナー大募集!



主催:大阪府、大阪市、(一財)大阪陸上競技協会  
 協賛:読売新聞社  
 協理:(一財)大阪陸上競技協会  
 協賛:(公財)日本陸上競技連盟 他

お問い合わせ(平日10時~17時)  
 大阪マラソンコールセンター 06-6445-3978  
 申し込みは公式ホームページから 大阪マラソン2018 (検索)



大阪陸上競技協会(公財)の登録商標です。また、MIZUNO、DUSKINは各社の登録商標です。



## 第8回大阪マラソンのポスター等に使用するメインビジュアル受賞作品



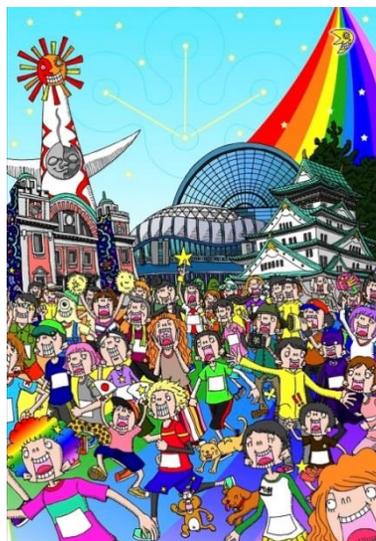
## (制作意図)

- ・400年余り昔「秀やん」という男が大阪を拠点として、日本中を駆け抜け制した。そのオマージュとして登場させた
- ・陣羽織と鎧で大阪のおもてなしの気持ちを、商都老舗の暖簾「おいでやす」でお出迎え
- ・他地域のマラソンとは一味違うイメージ「おもしろ大阪イベント」のマラソンです

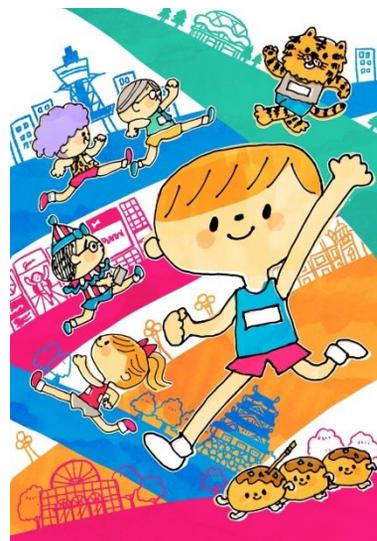
最優秀作品 小島 貞彦さん



優秀作品 タカハシ砂土流さん



優秀作品 idogaeru(イドガエル)さん



優秀作品 瀬藤 菜月さん

## (制作意図)

- ・マラソン本来の「走る」ことの美しさを、あえて一人走る「疾走感」で表現いたしました

## (制作意図)

- ・大阪マラソンに関わる全ての人々が主役であることをポイントに、一人ひとりがそれぞれ星☆を持っていて、そのみんなの星が集まって“大阪”を盛り上げるための大阪マラソンが出来上がるという思いを表現
- ・僕が前から使っている“8色の虹”が今回の“8回目”ということに結びついている

## (制作意図)

- ・自宅の前が大阪マラソンのコースで当日はとても活気にあふれていて、応援に行くと、知る知らないにかかわらず皆に「ガンバレ！」と言いたくなる雰囲気。手を出すとハイタッチを返してくれて、応援している私が熱くなった経験がある。そんな活気だった、明るくにぎやかなイメージを描いた
- ・また、マラソンは競争ではなく、己との戦いだと思い、それぞれのペースで走っている表情にした

## チャリティ事業について

第8回大会では、第7回大会のチャリティスキームを継続し、「チャリティアンバサダー」や「チャリティランナー」による寄付参加を呼びかける。出場ランナーに限定販売するチャリティTシャツ等のチャリティグッズを販売するなどの取組みを行います。

### (1) チャリティ寄付先団体の決定

第8回大会に向けチャリティ募金の寄付先団体を公募し、応募のあった28団体について、①応募動機と活動状況、②チャリティプログラムへの意欲とコラボレーション企画の提案力、③告知や広報活動、④大阪での活動状況や今後の予定の4つの審査項目に基づき選考した結果、7つのチャリティテーマに各2団体、合計14団体を決定。(2団体が新規となる。(別添「第8回大阪マラソン 寄付先団体一覧」参照))。

### (2) チャリティスキーム (継続)

ランナーエントリー時に、一人2口以上(1口=500円)の口数で、支援したいチャリティテーマを選択するチャリティ募金など、基本的なスキームは第7回大会の方針を継続する。

### (3) チャリティアンバサダーの起用 (継続)

大阪にゆかりのある著名人などを起用した「チャリティアンバサダー(=大使)」が、チャリティプログラムの意義などについて広くPRすると共に、ジャパングピン等を活用した寄付の呼びかけや大会の盛り上げを行う。

### (4) チャリティランナーの募集 (継続)

チャリティ活動への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に、チャリティに対する関心が特に高い方に、チャリティランナーとして参加していただけるよう、ランナー募集開始と同時にチャリティランナーを募集する。

- ◆種 目：マラソン個人(日本陸連登録競技者・日本陸連に登録していないランナー)のみ
- ◆募 集 期 間：平成30年4月6日(金)10時～8月31日(金)17時
- ◆募 集 予 定 人 数：600人
- ◆寄 付 目 標 金 額：7万円以上(寄付先団体の中から1団体選択し、寄付目標金額は自己申告)
- ◆申 込 方 法：インターネット(PC・スマートフォンに限る)
- ◆チャレンジ期間：平成30年4月6日(金)～10月31日(水)

### (5) 様々なチャリティTシャツ等の制作・販売 (継続)

第7回大会に引き続き、第8回大会においても、FM802のアートプロジェクト「digeout」がプロデュースするオリジナルデザインのTシャツ(7種類)を制作し、参加ランナーを対象に限定販売する。メディアと共同した話題提供に

より、チャリティプログラムのさらなる浸透をめざす。

なお、チャリティウィンドブレーカー、なないろチャリティキャップ、名前やニックネームを入れたナンバーカードは、継続販売。その他、現在、新しいチャリティグッズを検討中。

チャリティグッズ	販売金額（税込）／枚	寄付金額
なないろチャリティTシャツ	4,000円	製作費を除く2,000円
チャリティウィンドブレーカー	7,500円	製作費を除く3,500円
なないろチャリティキャップ	2,000円	製作費を除く売上の一部を寄付
ニックネーム入りナンバーカード	500円	

※Tシャツ、ウィンドブレーカー、キャップは、複数カラーの中から複数購入することが可能。（ウィンドブレーカーは1種類のみ）

#### （6）チャリティ募金について

- ・ジャパングィングサイト内の大阪マラソン特設サイトの工夫  
チャリティの活動内容がよりわかりやすく伝えられるようジャパングィングと調整していく。
- ・なないろハイタッチ手袋の進呈  
第8回大会においても、沿道応援において、ランナーに手を振ったり、ハイタッチしながら応援するためのグッズとして、EXPO 会場や大会当日の沿道募金で一定金額以上の寄付をいただいた方に進呈する。

## 第8回大阪マラソン 寄付先団体一覧

番号	チャリティテーマ (色)	主な活動内容	団体名	寄付金使用用途	新規団体
1	美しいまちと暮らしを支える (紫)	東日本大震災で失われた海岸林を再生	公益財団法人 オイスカ	津波で失われた宮城県名取市の海岸 100ha の再生のためクロマツ 50 万本の育苗や、被災地住民の生計支援・雇用などに活用	
2		みんなで取り組む、まちの美化活動と素敵なまちづくり	特定非営利活動法人 green bird	おそうじ活動にかかる備品購入費用（ヒブス製作費、ごみ袋製作費、トンク購入費）や事務局管理費などに活用	
3	スポーツ・文化を支える (紺)	市民プールで障がいのあるすべての子どもに水泳指導	特定非営利活動法人 プール・ボランティア	プール用車椅子や安全マット、スイムキャップの製作、水泳イベントの開催などに活用	
4		まちを走ってパトロール！パトランで安心なまちづくり	特定非営利活動法人 改革プロジェクト	大阪でのパトランチームの設立、防犯活動の推進や防犯ワークショップ、啓発パンフレットの制作などに活用	
5	自然環境を支える (水)	身近な自然をまもる地域の保全活動を支える	認定NPO法人 自然環境復元協会	「府内の生物多様性の保全」と「府内外の市民が身近な自然環境と触れ合える機会の創出」のために活用	
6		途上国の人々に清潔な水とトイレを届ける	認定NPO法人 ウォーターエイドジャパン	インドの学校における水とトイレの支援活動に活用	
7	子どもの未来を支える (緑)	生命を脅かす病気の子どもの“生きる”を支える場所	一般社団法人 こどものホスピスプロジェクト	病気の子どもたちに「体験」「経験」の場と機会づくりに活用。また、宿泊活動の充実とその環境整備に活用	
8		子どもの貧困問題など、地域福祉に取り組むNPO	NPO法人 み・らいず	子ども食堂の課題を解決するサポートイベントの開催や子どもの支援ができる担い手の育成に活用	○
9	家族を支える (黄)	難病の子どもとその家族全員を応援・サポート	公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を	従来の活動に加え、沖縄・大阪で計画を進めているファミリー向けレスパイト（一時休息）施設の建設・運営のための準備資金として活用	
10		入院中のこどもたちの生きる力を支える	認定NPO法人 日本クリニックラウン協会	クリニックラウン派遣事業とクリニックラウン養成事業に活用	○
11	子育てと若者を支える (オレンジ)	病児保育で大阪のひとり親、障がい児家庭をサポート	認定NPO法人 ノーベル	大阪のひとり親家庭に病児保育を提供し、安心して子育てできる環境を整えることに活用	
12		若年無業の状態にある若者たちへの就労支援	認定特定非営利活動法人 育て上げネット	経済的に厳しい状況にある若者に支援を提供する「若者・就労応援パッケージ」や生活困窮状態にある家庭の子どもたちに学習機会と居場所を提供するプログラムなどに活用	
13	生きる希望を支える (赤)	iPS 細胞を用いた再生医療・創薬の研究	京都大学 iPS 細胞研究所	優秀な人材の確保、安定的な研究活動の支援、iPS 細胞研究の情報発信・普及活動、医療応用に向けた研究費など、iPS 細胞を活用した新たな治療法の開発に活用	
14		がん患者とその家族をサポート	認定特定非営利活動法人 がんサポートコミュニティー	大阪を中心とした関西圏在住のがん患者に対する無料の支援プログラム「大阪サポートグループ」や「患者支援プログラムを学ぶセミナー」などに活用	

# ボランティアについて

## ■活動内容

活動日等	活動内容
大阪マラソン EXPO2018 前日準備 11月22日(木)	ランナー配布物の袋詰め(受付準備)
大阪マラソン EXPO2018 11月23日(金・祝)、24日(土)	ランナー受付、会場案内、総合案内
第8回大阪マラソン 11月25日(日)	コース沿道整理、給水・給食、手荷物預かり・返却、 完走メダル配布、観客の案内誘導、ランナー救護受付、 自転車の運搬補助(力持ちボランティア) など

## ■募集内容

区 分	団体ボランティア	個人ボランティア
定 員 ※変更となる場合あり。	10,000人	
申込単位	1団体につき10人以上	1～5人
要項発表	5月中旬予定	
申込受付開始	6月上旬予定 ※ 先着順。定員になり次第締切り。	7月中旬予定 ※ 先着順。定員になり次第締切り。

## ■支給物品

ウェア・キャップ など

※ 報酬・食事・交通費の支給はなし。

## 今後の主なスケジュールについて

- 4月 4日（水） ■市民アスリートエントリー開始  
（～4/6(金) 2,000人 先着順）
- 4月 6日（金） ■ランナーエントリー開始（～5/11(金)）  
■大阪スポーツ応援ランナー募集開始  
（～6/29(金) 600人 先着順）  
■チャリティランナーエントリー開始（～8/31(金)）
- 6月 ■ボランティア（団体）募集開始  
■ケイ・オブティコム Presents  
大阪マラソン公式ランニングイベントの開催（17日（日））  
（ヤンマースタジアム長居）  
■沿道応援イベント参加者募集開始  
●大阪マラソン組織委員会（第24回）
- 7月 ■ボランティア（個人）募集開始
- 10月 ●大阪マラソン組織委員会（第25回）
- 11月 ■商店街等との連携によるPR展開〈予定〉
- 11月23日（金） ★大阪マラソン EXPO2018（インテックス大阪）  
（～25日（日））
- 11月24日（土） ★大阪マラソン公式ランニングイベントの開催  
★ウェルカムパーティー
- 11月25日（日） ☆「第8回大阪マラソン  
～OSAKA MARATHON 2018～」開催  
★大阪マラソン沿道応援イベント開催
- 通年開催 ★大阪マラソン公式ランニングクリニックの開催  
★大阪マラソン公式練習会の開催

「第8回大阪マラソン」開催準備業務及び「第9回・第10回大阪マラソン」企画業務並びに「第11回大阪マラソン」開催準備業務委託事業者の選考結果について

## 1. スケジュール

- ・平成29年12月8日 事業者募集開始(募集要項等配布)
- ・平成30年1月16日 応募書類締切
- ・平成30年1月26日 事業者選考委員会開催(プレゼンテーション審査)
- ・平成30年2月8日 最優秀提案事業者の公表

## 2. 選考結果

### (1)最優秀提案事業者と評価点

株式会社電通関西支社 283.8点

### (2)最優秀提案者の選定理由(講評)

最優秀提案事業者の提案は、これまでの運営実績を踏まえた内容となっており、資金計画の確実性や安全・安心な大会運営をめざす点は評価できる。

ただし、今回の公募が第10回記念大会までの3年間という、大阪マラソンの今後を左右する極めて重要な期間であることを踏まえると、本公募で求めた重点的な取組み等において課題も見受けられる。

については、3年間のスパンを有効有益に活かし、組織委員会事務局と十分協議の上、業務を遂行すること。

協議において、特に留意すべき点について以下に列挙する。

- ・エントリー数の増加に対する取組み  
⇒様々な出場枠の設定ではなく、大会そのものの魅力向上に主眼を置くこと。  
エントリー数の増加に対する工夫を凝らすに当たっては、公平性を担保すること。
- ・大阪マラソンに愛着を持ってもらう取組み  
⇒愛着を持ってもらう、大阪マラソンが大阪のまちの発展に寄与するという好循環を創り出すこと。それにより持続発展的な大会へと進化させること。
- ・大阪マラソンならではのチャリティマラソンの将来像

なお今回、審査の配点項目ではなかった「行政負担金を軽減させる取組み」についても、組織委員会事務局と協議を進められたい。

## 3. 審査方法

- ・選考委員会を開催し、提案事業者からのプレゼンテーションについて、4名の選考委員会委員による審査を行った。審査の結果、全委員の評価点の平均点が70点を上回ったことから、最優秀提案事業者として選定した。

## 4. 選考委員会委員(50音順(敬称略))

- 清水 苗穂子(阪南大学 国際観光学部教授)
- 長積 仁(立命館大学 スポーツ健康科学部教授)
- 村上 清身(羽衣国際大学 現代社会学部教授)
- 若松 尚也(公認会計士)

## 募集要項（抜粋）

### 提案を求める内容

#### 【第8回大会】

日本最大級の規模を誇るスポーツイベントとして定着した大阪マラソンではあるが、逆に言えば、より一層魅力ある大会へと成長するターニングポイントを迎えているとも言える上記状況を踏まえ、大阪マラソンが“Only One！”の大会となるよう、斬新かつ具体的な企画を盛り込んだ提案を募集します。

#### 【大阪マラソンの目指すべき方向性について】（重点的な取組み）

##### 1. 大阪の都市魅力を国内外へ発信する取組み

①さらなる認知度向上を図るプロモーション活動  
⇒グローバル化の拡大につながる取組みを含む

##### ②国際交流の推進

⇒国際都市「大阪」、国際マラソン「大阪マラソン」を印象付ける交流の促進  
（海外からのエントリー増（特に東南アジア以外から）への取組みを含む）  
大阪マラソンを様々な交流を促進するプラットフォームとして提供することにより、世界中から人々が集まってくるような取組み

##### 2. 大阪マラソンに愛着を持ってもらう取組み

- ①大阪人が持つ力（自主性、ホスピタリティ精神）を引き出す取組み
- ②ランナーの応募増加につながる取組み（特に40歳未満の年齢層や女性）
- ③ランナー以外の様々なジャンルの方と接点を持ち、関心を持ってもらう取組み
- ④ランナーへのおもてなし（ホスピタリティ）向上の取組み

##### 3. 大阪マラソンがチャリティマラソンであることを示す取組み

⇒チャリティマラソンとしての「姿」について提案を求めます。

##### 4. 第10回記念大会へのアプローチ（ホップ・ステップ・ジャンプ）

⇒上記項目は第8回大会で求めているものであるが、単年で答えが出るものではなく、今回初めて3年間に亘る事業を委託する事業者を募集している意義は、8回で蒔いた種を育て、第10回大会で花を咲かせるという取組みを求めることにある。  
については、第10回記念大会を見据えた視点での提案を求めます。

#### 【第9回大会】

第8回大会の発展要素に加え、新元号、新コースでの初の大会となる本会が成功裡に開催されるための取組みを具体化する斬新な企画を盛り込んだ提案を募集します。

第9回大会の開催にあたり、「新コースの魅力を高める企画（仕掛け）」、「第9回大会に向けた検討スケジュール」、「第10回記念大会へのアプローチ（ホップ・ステップ・ジャンプ）」、「概算事業費」の提案を募集します。

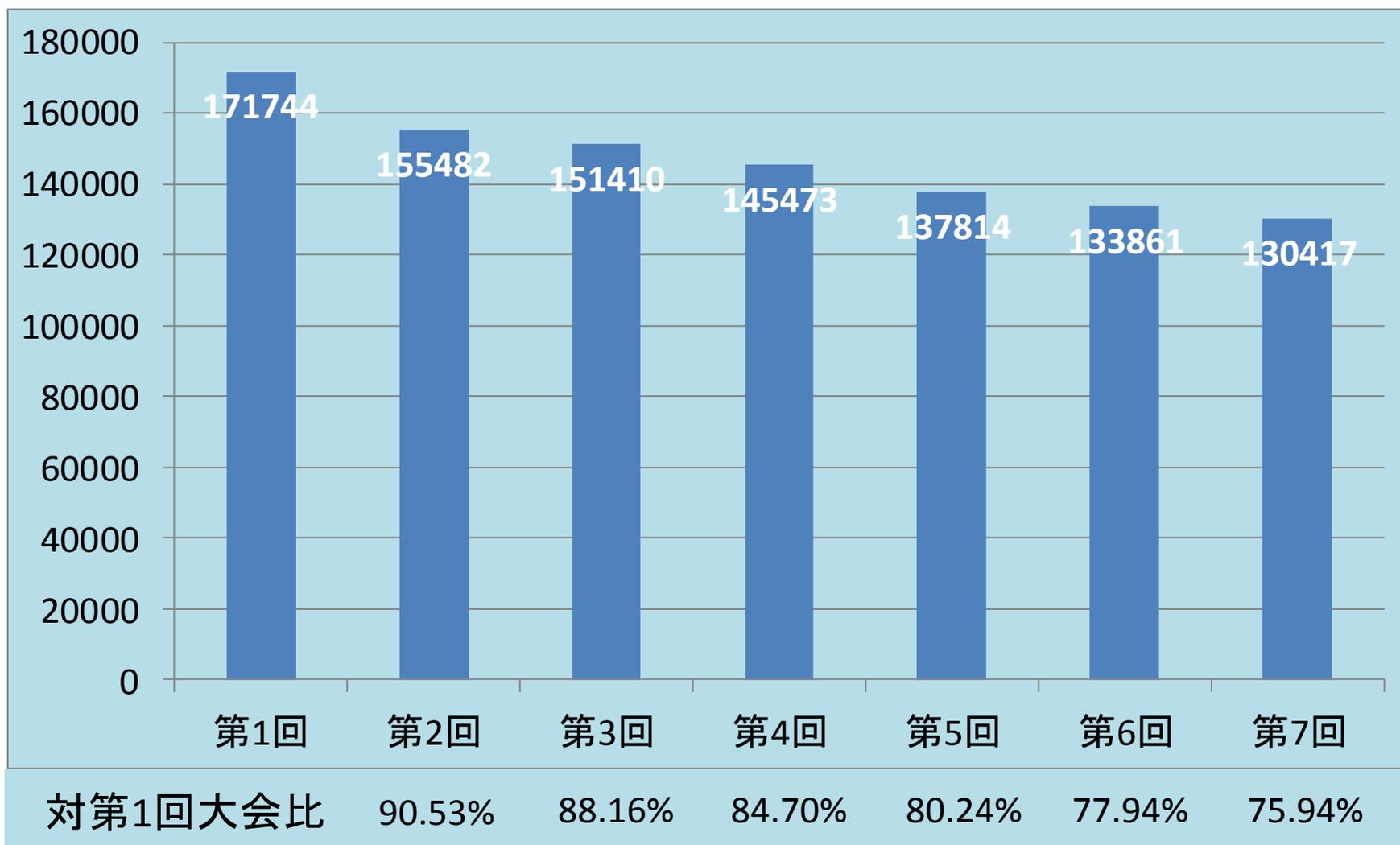
#### 【第10回大会】

コース変更を実現した後に迎える記念すべき第10回大会においては、ランナー定員の増（現在32,000人）を実現したいと考えています。その他にも記念大会に相応しいさらなる魅力づくりが必要であると考えています。

第10回大会の開催にあたり、「定員増を含めた記念大会ならではの注目度を高める企画（仕掛け）」、「第10回大会に向けた検討スケジュール」、「概算事業費」の提案を募集します。

# 減少し続けるエントリー数

～第1回がピーク。以降、減少が続く～



# 一方で急増する海外からのエントリー

